

あなたの恋愛は健康ですか？

～DVからの暴力を断つために～

<心の健康ガイダンス>

2023. 8

宮城学院女子大学

学生相談室

はじめに

DVって、どれくらいあるの？

警視庁の調査（警視庁HPより参照）では、警察へDV相談があった方で、配偶者や交際相手からの被害経験のある20代の方は、21.3%と約5人に1人が、何らかの形で暴力を受けている可能性があります。

私の体験も
もしかして...



どのようなことが、暴力になるの？

どのようなことが起こると暴力になるのでしょうか？

暴力は、大きく以下の4つに分けられます。

①精神的な暴力

②身体的な暴力

③経済的な暴力

④性的暴力

あなたが辛いと
感じることは、
暴力です。



(参考資料)NPO法人ハーティー仙台 パンフレットより

①精神的な暴力

皆さんは、こんな経験ありませんか？

- ・知り合いの前で「頭悪いな！」とか「それも出来ないの？」などと言う。
- ・怒ると物を壊したり、大声で怒鳴る。
- ・「別れるなら、自殺する」と言う。
- ・あなたが友達や家族と連絡をとったり、過ごしたりするのを嫌がる。
- ・携帯をチェックし、アドレスを消させる。
- ・「不機嫌にさせる君が悪い」と言う。

侮辱、脅迫、孤立させる、責任転嫁し行動を
支配する行為は、暴力です！！

②身体的な暴力

皆さんは、こんな経験ありませんか？

- ・叩かれたり、あざを作らせたりすることがある。
- ・蹴ったり、髪の毛を引っ張ったり、壁に押し付けたりする。
- ・ひどくゆすったり、つねったりする。
- ・熱いものを押し付け、火傷させたりする

あざや傷がつくような力ずくの支配です。
一度でもこのような経験をすると、殴るふりや、乱暴にドアを閉めるだけでも恐怖を感じるようになります。

③経済的な暴力

皆さんは、こんな経験ありませんか？

- ・「立て替えて」と言ってお金を借りるが、返されたためしはない。
- ・カードを作らされ、借金を負わせる。

いつか返してくれるはず...と考えていると
あなたの貯金が減ったり、借金が増えていきます。
負債はカード名義のあなたの借金に。

④性的な暴力

皆さんは、こんな経験ありませんか？

- ・気が進まないが、不機嫌になるのが怖くて性行為を断れない。
- ・避妊してくれない。
- ・裸の写真を撮り、別れるなら写真を公表するという。
- ・ポルノを見せられ、同じことを強要される。

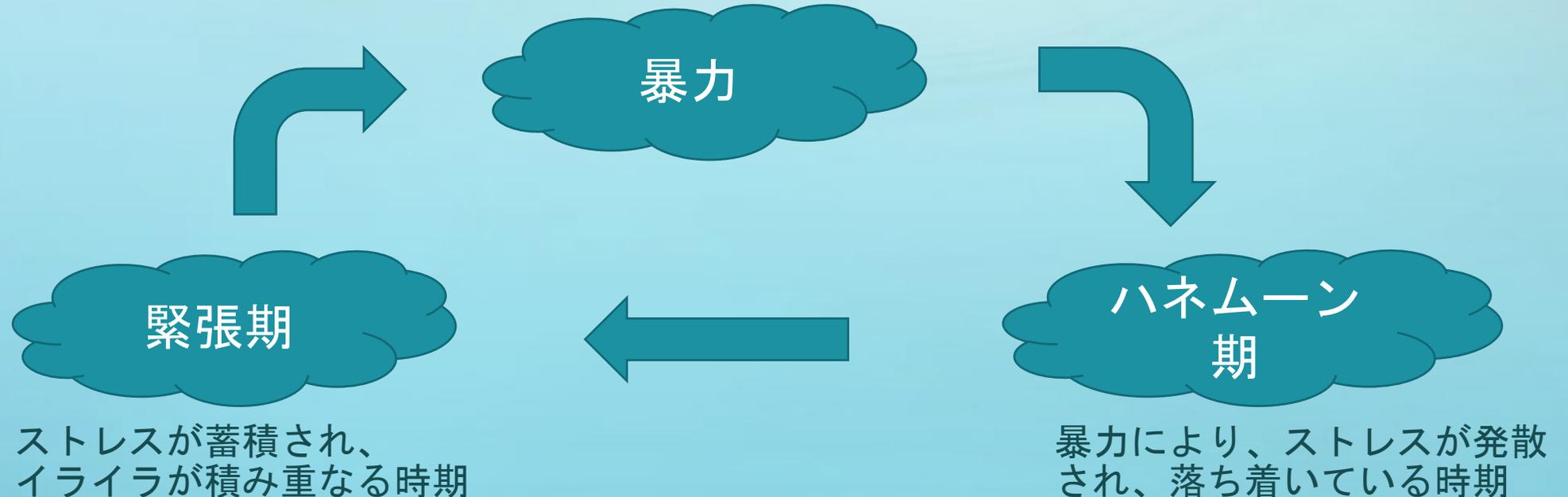
嫌がるのに行う性行為は犯罪行為、
写真の無断公開は肖像権の侵害です。

暴力のサイクル(1)

暴力の後に、反省したり、優しい言葉で引き止める時期があります。

しかし、その後も暴力は続いていませんか？

そこには、暴力のサイクルという特徴があります。



暴力のサイクル(2)

暴力のサイクルは次第に回転が速くなり、暴力は激しくなる傾向があります。被害者が暴力の加害者を変える事は、難しくなります。

また、被害者は報復を恐れる気持ちから、事を荒立てず自分が我慢すればと考えたりする事も多いようです。

しかし、相手は簡単に諦めてくれない事が多く、お互いの為に、専門の人々(警察、弁護士など)に入ってもらい、暴力から逃れる必要があります。

暴力かなと感じたら…



「まだ大丈夫…」「仕返しが怖い…」

「恥ずかしい…」と思う気持ちもあるかもしれません。

まずは、あなたの安全・安心を守る事を第一に考えてください。

1人で悩まず、些細なことだと思っても、早めにご相談を。



相談窓口

- ・仙台市配偶者暴力相談支援センター TEL:022-268-5145
- ・宮城県女性相談センター TEL:022-256-0965
- ・みやぎ夜間・休日DVホットライン TEL:022-725-3660
- ・DV相談+ TEL:0120-279-889(24時間対応)
SNS(12:00~22:00)・メール相談(24時間対応)

<http://soudanplus.jp/>

- ・お住いの地区の警察署(生活安全課)

緊急の場合は迷わず110番!



学生相談室もどうぞご利用下さい。